



学校だより

横浜市立六つ川台小学校

平成26年9月30日

10月号

ホームページアドレス <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mutsukawadai/>

成長の秋に

学校長 柳澤 潤

地域の方が、すすきの穂を摘んできてくれました。学校花壇の赤い花一輪をアクセントにして、校長室の花びんに活けてくださり、部屋がとても気持ちのよい空間になりました。

学校の田んぼの稲はすっかり刈り取られ、観察池には赤とんぼが飛んでいます。朝夕は急に涼しくなり、登校時こうつすらと汗をかくこともなく、秋冷の過ごしやすい季節となりました。

9月5・6日は、6年生の日光修学旅行がありました。よい天気恵まれ、充実した一泊二日を過ごしました。

お世話になった宿では、とてもうれしいことがありました。宿の女将（おかみ）さんから、子どもたちが何度も褒められたのです。到着式、出発式の時の話の聴き方が特によかったのです。「みなさん、しっかり見て、聞いてくれるので、かえって私が緊張するくらいです。すばらしいです。」と、女将さんは子どもたちを直接褒めてくださいました。

お世話になる人に「よろしくお願いします」との気持ちがよく伝わる聴き方だったと思います。宿を発つときに、お礼のあいさつに伺うと、（宿での子どもたちの生活態度を見て）「こんなにすばらしい子どもさんたちに会ったことがない」とまで、私に言ってくださいました。学校での6年生は、朝会の時、集会の時、避難訓練の時など、全校児童が集まるときの話の聴き方がいつも上手です。学校のリーダーとしての姿勢が、宿泊の場でも発揮されたことは、身に付けた大きな力だと思います。日々の授業の中でも「聴く」ことを大切にして、卒業まで一層力を磨いて欲しいと願っています。

世界遺産の日光の社寺の見学では、歴史の重みを十分に感じることができました。子どもたちは、三猿や眠り猫、鳴龍など、それぞれに印象的だったようです。今回は現地ガイドの方から、説明を受けながらの見学です。歴史的な背景を知ることができ、貴重な経験となりました。

華厳の滝は、抜群の迫力です。100メートルをエベーターで地下に下がり、ひんやりとしたトンネルを抜けて、滝を見上げます。滝壺に落ちる水量の多さと、激しい水の音、しぶきで霧がかかったように見える上空。みんながしばらく見とれました。

戦場ヶ原のハイキングは、約2時間。湯滝からの川沿いを、時折すれ違う人たちに「こんにちは」と元気にあいさつして歩きます。抜いたり抜かれたりして林の中を歩き、平原に出ると男体山が山頂までくっきりと見えました。ゴールは竜頭の滝。歩いて歩いて、自然を満喫しました。

宿泊の行事は、歴史に触れ、自然を満喫し、日頃の成長を確かめる、実りの多い体験の機会となりました。友だちとたくさん話ができ、忘れられない思い出になったようです。9月30日・10月1日は、個別級の子どもたちが野島宿泊学習に行きます。南区内7つの小学校が参加し、活動をともにします。ここでも、充実した活動ができるよう願っています。

10月は、年度の折り返し点、前期と後期の区切りになります。前期を振り返り、新たな気持ちで後期をスタートしたいと思います。国語を重点にした学習の取り組み、6年生の体育大会、学習発表会へ向けての取り組みなど、豊かな学習活動をつくり、成長の秋となるよう、職員一同力を合わせてまいります。今月も、地域・保護者の皆様のご支援ご協力をよろしくお願いいたします。